

戦争の無い平和な世界を次世代へ残すために、一緒に行動しませんか。



平和のつどい

9月9日(金)

8:30 西成区役所前 集合

9:09 正圓寺 (聖天さん)

(阿倍野区松虫通三丁目2番32号)

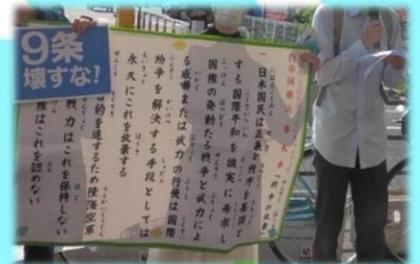
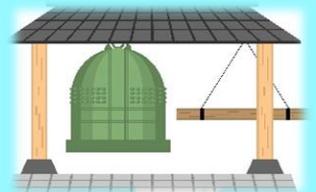
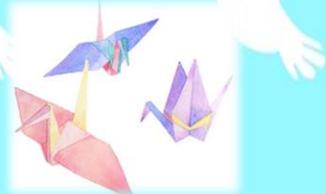
平和の鐘つき

14:00~15:30頃 西成区民センター1F

原水禁世界大会報告会

16:00 天下茶屋駅前

9の日宣伝



主催：大阪きづがわ医療福祉生活協同組合西成エリア社保まちづくり委員会

問い合わせ 組合員活動部 (趙) 06-6658-7400

ケアプランセンターさくら (竹内) 06-6659-3633

西成民主診療所 (三河) 06-6659-1010

原水爆禁止世界大会 感想文

国際会議では、各国の専門家が、核廃絶の必要性を訴え、平和について深く学ぶことができた。話し手には、自国での弾圧覚悟で参加する活動家もいて、その勇気に感服した。分科会では、ロシア、ウクライナの専門家が、ウクライナ情勢について語り、軍事ブロックによる力対力の世界を変えるべきだと主張した。また、「黒い雨」被害者の証言を聞く機会があり、今の被爆者救済の不十分さを実感した。証言を後世へ引き継いでいくために、何ができるかを考え続けたい。6日には平和式典に参加した。感染対策のため会場には入れなかったが、街を歩くだけでも、この日が広島市民にとっていかに大切かを思い知らされた。3日間の学びを忘れずに、今後も活動を続けたい。

(現地参加者、趙の感想)



仕事柄、平和について子どもたちといっしょに学ぶ機会があります。だけど、私自身戦争を知らないなので、人から聞いたり、本を読んだりして子どもたちに教え、学んでいます。今回、この大会を通じ、広島や長崎で原爆が投下された時の写真や、被爆したことでどのような被害にあったか、また被爆して受けた差別についてより詳しく知ることができました。私は戦争を知らない世代。でもこれからも戦争をせず、核を使用することのない世界を目指し次の世代へしっかり伝えなければと思いました。

(オンライン視聴者、Tさんの感想)

